

令和3年度第3回広報・広聴委員会 会議報告

日 時	令和4年3月1日（火）14：00～16：00
場 所	オンライン開催
出席者	藤吉副委員長、宇野、鎌田、久保庭、坂口、富田、 関根・近藤（事務局）
欠 席	今部委員長、吉原

○開会

○協議

（1）令和4年度会報計画（会報第112号・113号）

- ・112号について、事務局提案の原案通りで進めることを確認。年度によっては掲載していた当該年度の各委員会の事業計画等に関する記事については、各委員会に掲載希望の有無を確認し、必要に応じて掲載する。最終的な構成は来年度1回目の委員会で決定する。そのほかの記事に関しては、何か案があれば次回委員会までに検討しておく。
- ・小松芳郎元参与の訃報については、最終ページに速報として掲載する。会誌への追悼文の掲載等については、別途検討する。
- ・113号については、大会の開催方法等を見定めながら、改めて次年度に検討する。
- ・編集後記は112号が藤吉副委員長、113号は宇野委員が執筆する。

（2）会誌『記録と史料』第33号の構成

- ・「書評と紹介」については、まず6冊について取り上げることとし、執筆候補者への内諾取得に着手することを決定。
- ・「世界の窓」についても、執筆候補者に記事掲載の意向を確認する。
- ・「ネットワーク」については、題材について検討し、執筆者等の詳細については、次回委員会で決定することとした。「ネットワーク」の記事は原則として、まず会員機関からの寄稿を優先し、紙幅に余裕があれば会員外からも寄稿を求めるように心がける。
- ・「資料ふぁいる」については、事務局において調査・研究委員会に記事掲載の意向を確認する。
- ・その他、「特集」及び「アーキビストの眼」等については、次回委員会において改めて協議することとした。

○連絡事項

（1）会報第111号・会誌第32号の進捗状況

- ・会報第111号は近日中に再校ゲラが届く予定。受領次第メーリングリストで共有するので、確認いただきたい。
- ・会誌第32号は本日再校を返す予定。念校作業は事務局にて再校結果との突き合わせを行う。予定通り3月末刊行で、4月上旬には送付できる見込み。

（2）令和3年度高知大会アンケート結果の共有

- ・大会・研修委員会事務局から情報提供いただいた。特集のテーマ選定等の参考になると

思うので、各自一読いただきたい。

(3) その他事務連絡等

- ・次回の委員会については、5～6月を目途に日程を調整して開催する。

以上